

大阪造幣局見学

担当 4 班

★実施日 平成 29 年 7 月 7 日（金）

★天候 晴れ

★集合場所時間 造幣局玄関口 13 時 15 分

★参加人数 52 名

★行程

13 時 20 分記念撮影⇒係員説明のちビデオ上映及び質疑応答⇒貨幣工場移動、係員の説明に耳を傾けながら製造工程を見学⇒造幣博物館へ移動し自由見学及び班長会議⇒15 時 30 分正門前集合 点呼後現地解散。

午前は生野区民センターで共通講座。午後から大阪造幣局見学を行った。

造幣局は独立行政法人で大阪市に本局、さいたま市、広島市に支局があり我々が見学した本局は現在約 500 人が働いているそうです。

造幣局紹介ビデオの所では、専任ガイドさんはお話が上手く我々の興味を引く話をされる。例えば 1 円硬貨の原価は 1 円では出来ない、5 円、50 円硬貨はなぜ穴が開いているか、造幣局では 500 円から 1 円の 6 種類の貨幣を製造しているが約半分以上が 100 円硬貨、等々。

1 階販売コーナーでは貨幣セット等も販売していました。

造幣博物館では造幣局の歴史、諸外国の貨幣、勲章、オリンピックメダル等々、展示している。

中でも豊臣秀吉が造った天正長大判、天正菱大判は現在の価値は 1 億とも 5000 万とも言われているそうです。他にも貴重な物が多数展示されている。



